

## 平成30年度 一般共同研究一覧

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名		所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宙空間	28-2	◎	津田 卓雄	電気通信大学大学院情報理工学研究科・助教	1	江尻 省 西山 尚典 田中 良昌	ライダーシステムを活用した大気科学・大気環境監視に関する研究	H28～ H30	3年
			芳原 容英	電気通信大学大学院情報理工学研究科・教授					
	28-3	◎	村田 功	東北大学大学院環境科学研究科・准教授	0	富川 喜弘 堤 雅基	光学オゾンゾンデを用いた成層圏オゾンおよび二酸化窒素の観測	H28～ H30	3年
	28-4	◎	宗像 一起	信州大学理学部・名誉教授	1	門倉 昭 片岡 龍峰	昭和基地宇宙線観測システムの開発	H28～ H30	3年
			加藤 千尋	信州大学理学部・准教授					
		☆	内田 悟	信州大学大学院総合理工学系研究科					
		☆	海見 走	信州大学大学院総合理工学系研究科					
	28-5	◎	河野 英昭	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・准教授	2	行松 彰 田中 良昌	SuperDARNで観測される磁力線共鳴現象からの磁気圏領域推定	H28～ H30	3年
			才田 聡子	北九州工業高等専門学校・准教授					
			西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					
	28-7	◎	桂川 眞幸	電気通信大学大学院情報理工学研究科・教授	3	江尻 省 西山 尚典	新しいレーザー技術の南極観測への応用	H28～ H30	3年
			米田 仁紀	電気通信大学レーザー新世代研究センター・教授					
			古川 裕介	電気通信大学大学院情報理工学研究科・特任准教授					
			大饗 千彰	電気通信大学量子科学研究センター・特任助教					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙圏	28-8	◎ 川原 琢也	信州大学学術研究院工学系・准教授	1	江尻 省	超高高度分解能共鳴散乱ライダーのための受信系開発	H28～H30	3年
		津田 卓雄	電気通信大学大学院情報理工学研究科・助教					
	28-10	◎ 鈴木 臣	愛知大学地域政策学部・准教授	0	小川 泰信	高感度小型全天カメラの多地点観測による大気光研究	H28～H30	3年
	29-1	◎ 塩川 和夫	名古屋大学宇宙地球科学研究所・教授	1	門倉 昭 小川 泰信	地上多点光学観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	H29～H31	3年
		大塚 雄一	名古屋大学宇宙地球科学研究所・准教授					
	29-3	◎ 阿部 新助	日本大学理工学部航空宇宙工学科・准教授	4	堤 雅基 西村 耕司	大型レーダー流星ヘッドエコーと超高感度高速カメラを用いた超微光流星の観測	H29～H31	3年
		渡部 潤一	国立天台天文情報センター・教授					
		酒向 重行	東京大学理学研究系研究科天文学教育研究センター・助教					
		大澤 亮	東京大学理学研究系研究科天文学教育研究センター・特別研究員					
		Johan Kero	Swedish Institute of Space Physics(IRF)					
	29-4	◎ 三宅 晶子	茨城工業高等専門学校国際創造工学科・准教授	4	片岡 龍峰	太陽圏と宇宙線のシミュレーション研究	H29～H30	2年
		塩田 大幸	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・研究員					
		松本 倫明	法政大学人間環境学部・教授					
		宮原 ひろ子	武蔵野美術大学造形学部・准教授					
鷺見 治一		九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・客員教授						
29-5	◎ 田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・学術研究者/客員教授	1	片岡 龍峰	サブストーム・オーロラシーケンスの統一理論	H29～H30	2年	
	鷺見 治一	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・客員教授						
29-6	◎ 大塚 雄一	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	1	小川 泰信	北極域における人工衛星電波を用いた電離圏シンチレーション観測	H29～H31	3年	
	細川 敬祐	電気通信大学大学院情報理工学研究科・准教授						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間		
宇宙圏	29-7	◎ 田所 裕康	武蔵野大学工学部環境システム学科・講師	2	門倉 昭 田中 良昌 山岸 久雄	オーロラ活動時におけるVLF、降下電子特性に関する研究	H29～ H31	3年	
			加藤 雄人						東北大学大学院理学研究科・准教授
			三好 由純						名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授
	29-8	◎ 渡辺 正和	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・准教授	0	行松 彰 片岡 龍峰	惑星間空間磁場北向き時の特異な極域電離圏対流の起源	H29～ H31	3年	
	29-9	◎ 加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授	1	小川 泰信	降下粒子によるオーロラ発光モデルの開発と粒子コードとの連携計算	H29～ H31	3年	
	29-10	◎ 西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	2	行松 彰	SuperDARNIによる極域・中緯度における熱圏・電離圏・磁気圏ダイナミクスの比較研究	H29～ H31	3年	
			小川 忠彦						名古屋大学・名誉教授
	29-11	◎ 新堀 淳樹	名古屋大学宇宙地球環境研究所・特任助教		門倉 昭 田中 良昌	磁気嵐時におけるグローバルなプラズマ圏・プラズマ圏界面の時間・空間変動特性	H29～ H31	3年	
	29-14	◎ 門叶 冬樹	山形大学理学部・教授	2	門倉 昭 佐藤 夏雄	アイスランドにおける宇宙線生成核種強度の時間変動と太陽活動の関係についての研究	H29～ H31	3年	
			乾 恵美子						山形大学理学部RI総合実験室・教務職員
			櫻井 敬久						山形大学理学部・名誉教授
	29-15	◎ 鴨川 仁	東京学芸大学教育学部・准教授	2	門倉 昭	極域の大気電場観測データを用いた全地球電気回路の研究	H29～ H31	3年	
			佐藤 光輝						北海道大学大学院理学研究院・講師
			源 泰拓						東京学芸大学教育学部・個人研究員
	29-16	◎ 橋本 久美子	吉備国際大学地域創成農学部・教授	2	門倉 昭 田中 良昌	極域擾乱電場による低緯度電離圏の時間変動特性の研究	H29～ H31	3年	
		菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授						
		野崎 憲朗	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・協力研究員						
29-17	◎ 三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	1	片岡 龍峰	太陽起源高エネルギープロトンの地球磁気圏・大気圏への進入過程の研究	H29～ H30	2年		
		高島 健						宇宙航空研究開発機構・准教授	
	☆	朴 寅春						名古屋大学大学院理学研究科	

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間		
宇宙圏	29-18	◎ 吉川 顕正	九州大学国際宇宙天気科学教育センター・准教授	1	小川 泰信 行松 彰 田中 良昌	PBIの新解釈: 電離圏起源のAlfven波による爆発的オーロラ増光理論の構築	H29～ H31	3年	
			Heikki Vanhamaki						九州大学国際宇宙天気科学教育センター・准教授
	30-1	◎ 櫻井 亨	東海大学・名誉教授	0	門倉 昭 田中 良昌	ULF波動はオーロラ励起出来るか?	H30～ 31	2年	
	30-2	◎ 池田 慎	武蔵大学人学部・特任教授	0	門倉 昭 田中 良昌	磁気異常帯に入射する粒子の相対論的方程式の導出と波動生成	H30～ 31	2年	
	30-3	◎ 野澤 悟徳	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授	0	堤 雅基 小川 泰信	トロムソにおける複数観測装置を用いた北極下部熱圏・中間圏大気の観測研究	H30～ ～32	3年	
	30-4	◎ 藤原 均	成蹊大学理工学部・教授	0	小川 泰信 片岡 龍峰	レーダ観測、数値シミュレーションによる極域熱圏・電離圏変動の研究	H30～ ～32	3年	
	30-5	◎	菊池 崇	名古屋大学宇宙地球環境研究所・名誉教授	4	門倉 昭	極域および中低緯度レーダ観測による地磁気脈動電場の研究	H30～ 32	3年
			橋本 久美子	吉備国際大学農学部・教授					
			西村 幸敏	Center for Space Physics, Boston University・准教授					
			西谷 望	名古屋大学宇宙地球環境研究所・准教授					
		富澤 一郎	電気通信大学宇宙電磁環境研究センター・協力研究員						
	30-6	◎	橋本 大志	京都大学大学院情報学研究所・助教	2	堤 雅基	南極大型大気レーダにおけるアダプティブアンテナ技術を用いた電離圏観測法の研究	H30～ 31	2年
			佐藤 亨	京都大学大学院情報学研究所・教授					
			齊藤 昭則	京都大学大学院理学研究科・准教授					
30-7	◎	佐藤 由佳	日本工業大学共通教育系・専任教育講師	2	門倉 昭 小川 泰信	北欧地上観測ならびに衛星観測に基づくMF/HF帯オーロラ電波の研究	H30～ 32	3年	
		熊本 篤志	東北大学大学院理学研究科・准教授						
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授						
		新堀 淳樹	名古屋大学宇宙地球環境研究所						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
宇宙圏	30-8	◎ 鈴木 秀彦	明治大学理工学部・専任准教授	0	富川 喜弘 江尻 省	地形性重力波の大気光イメージ観測による研究	H30～ 31	2年
		☆ 石井 智士	明治大学大学院理工学研究科					
	30-9	◎ 中溝 葵	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・主任研究員	1	門倉 昭 田中 良昌	電離圏伝導度背景分布における自転効果を考慮した極域電離圏対流場の研究	H30～ 31	1年
		久保田 康文	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・研究員					
	30-10	◎ 陣 英克	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・主任研究員	3	富川 喜弘	極領域における磁気圏入力を考慮した全大気圏電離圏変動の研究	H30	1年
		品川 祐之	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・研究員					
		埜 千尋	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所・テニュアトラック研究員					
		松村 充	名古屋大学宇宙地球環境研究所・研究員					
	30-11	◎ 熊本 篤志	東北大学大学院理学研究科・准教授	2	宮岡 宏 小川 泰信	飛翔体観測・地上観測に基づく電離圏・内部電磁圏プラズマダイナミックスの研究	H30～ 32	3年
		加藤 雄人	東北大学大学院理学研究科・准教授					
		佐藤 由佳	日本工業大学共通教育系・専任教育講師					
	30-12	◎ 才田 聡子	北九州工業高等専門学校・准教授	4	門倉 昭 田中 良昌	デジタルプラネタリウムへの数値オーロラ投影のための可視化ソフトウェアの開発	H30～ 32	3年
		田中 高史	九州大学国際宇宙天気科学・教育センター・名誉教授					
		藤田 茂	気象大学校・講師					
		北村 健太郎	徳山工業高等専門学校・教授					
古賀 崇了		徳山工業高等専門学校・准教授						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	28-12	◎ 深町 康	北海道大学北極域研究センター・教授	1	榎本 浩之 田村 岳史	北極チャクチ海における海水の係留・衛星観測研究	H28～ H30	3年
		大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授					
		平野 大輔	北海道大学低温科学研究所・助教					
	28-13	◎ 大島 慶一郎	北海道大学低温科学研究所・教授	4	牛尾 収輝 田村 岳史	ポリニヤでの海水生成及びそれに伴う南極底層水形成に関する研究	H28～ H30	3年
		深町 康	北海道大学北極域研究センター・教授					
		青木 茂	北海道大学低温科学研究所・准教授					
		平野 大輔	北海道大学低温科学研究所・助教					
		小野 数也	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員					
	28-14	◎ 野村 大樹	北海道大学大学院水産科学研究院・助教	1	牛尾 収輝 田村 岳史	南極海水コアを用いた大気および海洋生物地球化学過程の解明	H28～ H30	3年
		豊田 威信	北海道大学低温科学研究所・助教					
		☆ 村上 寛	北海道大学大学院水産科学院					
		☆ 木ノ内 政彰	北海道大学大学院水産科学院					
28-15	◎ 館山 一孝	北見工業大学工学部・准教授	0	牛尾 収輝 田村 岳史	南極域における現地・衛星観測データを用いた海水厚導出アルゴリズムの開発	H28～ H30	3年	
28-17	◎ 山口 一	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授	3	牛尾 収輝	しらせ氷海モニタリングデータの解析による海水状況の把握	H28～ H30	3年	
	澤村 淳司	大阪大学大学院工学研究科・助教						
	山内 豊	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究所・グループ長						
	水野 滋也	ジャパン マリンユナイテッド(株)技術研究所・主幹						
28-19	◎ 久慈 誠	奈良女子大学自然科学系・准教授	0	塩原 匡貴	リモートセンシング観測データを用いた雲の動態解析	H28～ H30	3年	

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	28-20	◎ 大野 浩	北見工業大学・助教	0	藤田 秀二	南極表面積雪の物理解析	H28～H30	3年
	28-21	◎ 中村 和樹	日本大学工学部・准教授	2	牛尾 収輝 田村 岳史	衛星搭載の合成開口レーダデータを用いた南極海水変動の解析	H28～H30	3年
		山之口 勤	(一財)リモートセンシング技術センター・主幹研究員					
		門崎 学	(一財)リモートセンシング技術センター・主任研究員					
	28-22	◎ 本田 明治	新潟大学理学部自然環境科学科・准教授	10	猪上 淳 平沢 尚彦 山内 恭	近年の両極変化に伴う大気海洋循環変動と極端気象発現過程	H28～H30	3年
		浮田 甚郎	新潟大学理学部自然環境科学科・教授					
		立花 義裕	三重大学大学院生物資源学研究所・教授					
		川瀬 宏明	気象庁気象研究所・主任研究官					
		田口 文明	東京大学先端科学技術研究センター・特任准教授					
		小守 信正	国立研究開発法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ・主任技術研究員					
		山崎 哲	国立研究開発法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ・研究員					
		堀 正岳	国立研究開発法人海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター・研究員					
		大島 和裕	国立研究開発法人海洋研究開発機構北極環境変動総合研究センター・研究員					
山根 省三		同志社大学工学部・准教授						
高谷 康太郎		京都産業大学理学部・准教授						
☆ 春日 悟	新潟大学大学院自然科学研究科							
29-19	◎ 小西 啓之	大阪教育大学・教授	0	本山 秀明 平沢 尚彦	ディストロメーターを用いた降雪量推定法の改善	H29～H31	3年	

分野	No.	研究者名		所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	29-20	◎	鈴木 利孝	山形大学学術研究院理学部・教授	1	本山 秀明 川村 賢二 平林 幹啓	極地雪氷コアの金属成分分析	H29～ H31	3年
			飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教					
		☆	米倉 綾香	山形大学大学院理工学研究科					
		☆	佐々木 千晶	山形大学大学院理工学研究科					
		☆	西野 沙織	山形大学大学院理工学研究科					
	29-21	◎	長島 佳菜	国立研究開発法人海洋研究開発機構 地球環境観測研究開発センター・技術研究員	0	東 久美子	アジアダスト長距離輸送の十年スケール変動の解明～カナダ雪氷コアを用いた解析より～	H29～ H31	3年
	29-22	◎	杉浦 幸之助	富山大学大学院理工学研究部・教授	0	本山 秀明 平沢 尚彦 山内 恭	吹雪粒子からの昇華による大気への水蒸気供給の推定	H29～ H31	3年
	29-23	◎	古賀 聖治	産業技術総合研究所環境管理研究部門・主任研究員	0	塩原 匡貴	有機物質によるエアロゾル粒子の光学特性変化の評価	H29～ H31	3年
	29-24	◎	植村 立	琉球大学理学部海洋自然科学科化学系・准教授	0	東 久美子 川村 賢二	アイスコア試料の高精度・大量測定に備えた水の同位体標準試料の作成	H29～ H31	3年
	29-25	◎	立花 義裕 西井 和晃 万田 敦昌 飯島 慈裕 本田 明治 小松 謙介	三重大学生物資源学部・教授 三重大学生物資源学部・准教授 三重大学生物資源学部・准教授 三重大学生物資源学部・准教授 新潟大学理学部・准教授 三重大学大学院生物資源研究科・研究員	5	猪上 淳 平沢 尚彦 山内 恭	両極の気候と双方向作用する大気・陸・海洋三位一体変動の研究	H29～ H31	3年
29-27	◎	福井 幸太郎	立山カルデラ砂防博物館・主任学芸員	1	藤田 秀二	地中レーダー(GPR)を用いた南極氷床、山岳氷河、多年性雪渓の内部構造探査に関する研究	H29～ H31	3年	
		飯田 肇	立山カルデラ砂防博物館・学芸課長						



分野	No.	研究者名		所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
気水圏	30-13	◎	本間 智之	長岡技術科学大学・准教授	2	東 久美子	後方散乱電子回析法とX線回析法を併用した氷の転位密度測定条件の確立	H30～32	3年
			東 信彦	長岡技術科学大学・学長					
			高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
	30-14	◎	的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教	1	本山 秀明	グリーンランド氷床および山岳氷河浅層アイスコアの化学、生物解析	H30～32	3年
			飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所・助教					
	地圏	28-23	◎	池田 剛	九州大学大学院理学研究院・准教授	0	外田 智千	変成反応組織を用いたリュツォ・ホルム岩体での物質移動、変成継続時間の解明	H28～H30
28-24		◎	宮原 正明	広島大学大学院理学研究科・准教授	2	山口 亮	微惑星表層に記録された衝突履歴の解明	H28～H30	3年
			大谷 栄治	東北大学大学院理学研究科・名誉教授					
			小澤 信	東北大学大学院理学研究科・助教					
28-25		◎	河上 哲生	京都大学大学院理学研究科・准教授	1	外田 智千 堀江 憲路	東南極ドロンイングモードランドおよびスカンジナビア半島に産する高度変成岩類に記録された部分溶融と流体活動履歴	H28～H30	3年
			平島 崇男	京都大学大学院理学研究科・教授					
		☆	門田 康弘	京都大学大学院理学研究科					
28-26		◎	清川 昌一	九州大学大学院理学研究院・准教授	1	堀江 憲路 外田 智千	太古代・原生代の海洋底堆積物に残される地球海底環境変遷	H28～H30	3年
			三木 翼	東京大学大気海洋研究所・特任研究員					
	☆	元村 健人	九州大学大学院理学府						
28-27	◎	三宅 亮	京都大学大学院理学研究科・准教授	0	本吉 洋一 外田 智千	東南極ナビア岩体に産する造岩鉱物の微細組織観察および熱史への適用	H28～H30	3年	

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地圏	28-28	◎ 野口 高明	九州大学基幹教育院・教授	2	山口 亮 今栄 直也	彗星及び小惑星起源の南極微隕石を用いた極初期の母天体過程の解明	H28～ H30	3年
		藪田 ひかる	広島大学大学院理学研究科・准教授					
		岡崎 隆司	九州大学大学院理学研究院・助教					
	28-29	◎ 馬場 壮太郎	琉球大学教育学部・教授	0	本吉 洋一 外田 智千	リュツォ・ホルム岩体の変成作用と微小地塊・テレーンの多重衝突	H28～ H30	3年
	28-32	◎ 松本 剛	琉球大学理学部・教授	0	野木 義史	チリ海嶺—海溝に沈み込みつつある中央海嶺の火成活動の衰退	H28～ H30	3年
	29-28	◎ 坪井 誠司	国立研究開発法人海洋研究開発機構地球情報基盤センター・部長	8	金尾 政紀	極域の地震活動・地震発生機構・地球内部構造に関する総合的研究	H29～ H31	3年
		趙 大鵬	東北大学大学院理学研究科・教授					
		宮町 宏樹	鹿児島大学大学院理工学研究科・教授					
		竹中 博士	岡山大学大学院自然科学研究科・教授					
		伊藤 喜宏	京都大学防災研究所・准教授					
小林 励司		鹿児島大学大学院理工学研究科・准教授						
岩田 貴樹		常磐大学コミュニティ振興学部・准教授						
伊藤 武男	名古屋大学大学院環境学研究科・准教授							
豊国 源知	東北大学大学院理学研究科・助教							
29-29	◎ 中村 教博	東北大学高度教養教育・学生支援機構・教授	0	菅沼 悠介	南極及び環太平洋に分布する迷子巨礫の古地磁気学による年代推定	H29～ H31	3年	
29-30	◎ 日高 洋	名古屋大学大学院環境学研究科・教授	0	堀江 憲路	重元素の局所同位体分析の開発と宇宙化学への応用	H29～ H31	3年	
	☆ 佐久間 圭佑	名古屋大学宇宙地球環境学研究科						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
地圏	29-31	◎ 大村 誠	高知県立大学文化学部・教授	3	土井 浩一郎	合成開口レーダ(SAR)データの偏波特性に着目した南極域の観測手法の高度化	H29～H31	3年
		小池 克明	京都大学大学院工学研究科・教授					
		山之口 勤	(一財)リモート・センシング技術センター・主任研究員					
		中村 和樹	日本大学工学部・准教授					
	29-32	◎ 福田 洋一	京都大学大学院理学研究科・教授	2	土井 浩一郎 青山 雄一	南極での野外絶対重力測定方法に関する研究	H29～H31	3年
		風間 卓人	京都大学大学院理学研究科・助教					
		西島 潤	九州大学大学院工学研究院・准教授					
	29-34	◎ 可児 智美	熊本大学大学院先端科学研究部基礎科学部門・助教		三澤 啓司	古生代炭酸塩岩のストロンチウム安定同位体から探る表層環境変動	H29～H31	3年
	29-35	◎ 岡田 誠	茨城大学理学部・教授		菅沼 悠介 堀江 憲路	松山-ブルン地磁気逆転境界の年代決定	H29～H30	2年
		☆ 羽田 裕貴	茨城大学大学院理工学研究科					
29-36	◎ 廣井 美邦	千葉大学大学院理学研究科・名誉教授	1	本吉 洋一 外田 智千	日の出岬のアダカイト質トータル岩の成因論	H29～H31	3年	
29-37	◎	白井 直樹	首都大学東京大学院理工学研究科・助教	1	山口 亮	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	H29～H31	3年
		海老原 充	早稲田大学教育学部・教授					

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間		
地圏	30-15	◎ 山本 真行	高知工科大学 システム工学群・教授	8	金尾 政紀	インフラサウンドによる極域表層環境変動の研究	H30～32	3年	
			石原 吉明						宇宙航空研究開発機構・研究員
			長尾 大道						東京大学地震研究所・准教授
			村山 貴彦						日本気象協会事業本部事業統括部・主任技師
			松島 健						九州大学大学院理学研究院・准教授
			平松 良浩						金沢大学理工研究域自然システム学系・教授
			戸田 茂						愛知教育大学教育学部・教授
			柿並 義宏						苫小牧工業高等専門学校・准教授
		中元 真美	地震予知総合研究振興会・副主任研究員						
	30-16	◎ 亀井 淳志	島根大学大学院総合理工学研究科・教授	0	外田 智千 堀江 憲路	東南極リュツォ・ホルム岩体を形成した原生代火成活動とそのテクトニクス背景の解明	H30～32	3年	
	30-17	◎ 川崎 智佑	愛媛大学理学部・研究員	0	本吉 洋一	FeAlO <sub>3</sub> 相の安定領域と超高温変成岩類の酸素分圧の解析	H30～31	2年	
	30-18	◎ 橋爪 光	茨城大学理学部・教授	1	山口 亮	月岩石中カリ長石に記録された水惑星・地球の揮発性元素同位体初期進化史の解読	H30～32	3年	
			藤谷 渉						茨城大学理学部・助教
	30-19	◎ 三河内 岳	東京大学大学院理学系研究科・准教授	0	山口 亮	南極産アングライト隕石の鉱物学的研究	H30～32	3年	
☆		大野 遼	東京大学大学院理学系研究科						
30-20	◎ 豊島 剛志	新潟大学自然科学系(理学部)・教授	1	外田 智千	東南極リュツォ・ホルム岩体の地体構造論的構成・大構造と地殻進化の研究	H30～31	2年		
		石川 正弘						横浜国立大学大学院環境情報研究院・教授	
	☆	香取 拓馬						新潟大学大学院自然科学研究科	
30-21	◎	木村 眞	茨城大学理学部・名誉教授	0	山口 亮	角礫岩コンドライトの分類及び衝撃履歴の解明	H30～32	3年	

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間		
生物圏	28-34	◎ 東條 元昭	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科・教授	0	伊村 智	野生植物に寄生する低温性糸状菌の多様性と生態解析	H28～H30	3年	
	28-35	◎ 菓子野 康浩	兵庫県立大学理学部生命科学科・准教授	1	工藤 栄 田邊 優貴子	極域の光合成生物の生理応答機構の解析	H28～H30	3年	
			小杉 真貴子						中央大学理工学部・助教
	28-37	◎ 大谷 修司	島根大学教育学部・教授	1	伊村 智	昭和基地周辺モニタリング定点から分離された土壌藻類の分類学的研究	H28～H30	3年	
			林 昌平						島根大学生物資源科学部・助教
	28-38	◎ 今井 圭理	北海道大学水産学部・助教	0	小達 恒夫	亜寒帯域沿岸の表層水におけるpH高解像度マッピング技術の開発	H28～H30	3年	
	28-39	◎	石井 良和	東邦大学医学部・教授	1	伊村 智 渡邊 研太郎 大野 義一朗	極地に生息する病原体、病原因子・抗菌薬耐性因子の網羅的解析	H28～H30	3年
			山口 哲央	東邦大学医学部・助教					
			園田 史朗	インターパーク倉持呼吸器ペインクリニック内科・常勤医					
			青木 弘太郎	東邦大学医学部・助教					
			☆ 島田 翔	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科(東邦大学医学部へ国内留学中)					
	28-41	◎	佐々木 顕	総合研究大学院大学先導科学研究科・教授	3	田邊 優貴子 工藤 栄	南極湖沼生態系の数理モデル化に関する研究	H28～H30	3年
			水野 晃子	名古屋大学宇宙地球環境研究センター・研究員					
吉山 浩平			滋賀県立大学環境科学部・准教授						
池田 幸太			明治大学先端数理科学研究科・専任准教授						
28-42	◎	高橋 哲也	島根大学人間科学部・教授	1	伊村 智 工藤 栄	南極の紫外線が生物に及ぼす影響に関する研究	H28～H30	3年	
		麻生 祐司	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科・准教授						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏	28-43	◎ 上野 大輔	鹿児島大学大学院理工学研究科・助教	4	伊村 智 辻本 恵	南極沿岸・陸上生態系における微小動物相の多様性解明	H28～ H30	3年
		角井 敬知	北海道大学大学院理学研究院・講師					
		嶋田 大輔	慶応義塾大学商学部(自然科学研究教育センター)・助教					
		田中 隼人	東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター・特任研究員					
		藤本 心太	東北大学大学院生命科学研究所・助教					
		鈴木 忠	慶応義塾大学医学部・准教授					
	29-38	◎ 長沼 毅	広島大学大学院生物圏科学研究所・教授		伊村 智	極域地衣類に共生する微生物の種組成に関する研究	H29～ H31	3年
	29-39	◎ 山崎 友資	蘭越町貝の館・学芸員		高橋 邦夫	海洋酸性化がハダカメガイ(通称クリオネ)に与える影響評価	H29～ H31	3年
	29-40	◎ 瀬川 高弘	山梨大学総合分析実験センター・特任助教	1	伊村 智 本山 秀明	動物化石資料や氷試料からの古代DNA解析	H29～ H31	3年
		篠崎 陽一	山梨大学大学院総合研究部医学域基礎医学系・講師					
29-41	◎ 大園 享司	同志社大学理学工学部・教授		内田 雅己	極域生態系にみられる菌多様性の空間パターンの分析	H29～ H31	3年	
29-42	◎ 吉田 磨仁	北海道大学地球環境科学研究所・助手	1	伊村 智	細胞が長鎖多価不飽和脂肪酸を合成するのは嫌気環境への適応か？	H29～ H30	2年	
	黒沢 則夫	創価大学工学部環境共生工学科・教授						
29-44	◎ 亀山 宗彦	北海道大学大学院地球環境科学研究所・准教授	1	小達 恒夫	極域に生息する植物プランクトン種からの揮発性有機化合物放出に関する研究	H29～ H31	3年	
	鈴木 光次	北海道大学大学院地球環境科学研究所・教授						
30-22	◎ 河野 暢明	慶応義塾大学先端生命科学研究所・特任助教	1	伊村 智 辻本 恵	マルチオミクス解析による極限環境生物の耐性能力機構および進化傾向の理解	H30～ 32	3年	
	荒川 和晴	慶応義塾大学先端生命科学研究所・准教授						

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
生物圏	30-23	◎ 野坂 裕一	東海大学生物学部・助教	0	真壁 竜介	季節海水域におけるアイス・アルジーの環境変化に対する不凍物質生産の研究	H30～32	3年
	30-24	◎ 堀江 真行	京都大学白眉センター/ウイルス・再生医科学研究所・特定准教授	0	伊村 智 辻本 恵	南極陸上生態系における未知ウイルスの実態解明に関する研究	H30～32	3年
	30-25	◎ 山本 麻希	長岡技術科学大学大学院工学研究科・准教授	0	高橋 晃周	飛翔性海鳥類の食性のDNA分析と海洋環境の関係について	H30～32	3年
	30-26	◎ 高澤 伸江	京都学園大学バイオ環境学部・准教授	0	小達 恒夫 真壁 竜介	植物プランクトンの冷温適応に関する研究	H30～32	3年
	30-27	◎ 新妻 靖章	名城大学農学部・教授	1	高橋 晃周	海鳥類の採餌行動と活動中のエネルギー消費の環境応答	H30～32	3年
		◎ 綿貫 豊	北海道大学水産科学研究院・教授					
	30-28	◎ 米澤 隆弘	東京農業大学農学部・准教授	3	伊村 智	極域大型動物資料や燻蒸された古代標本からのDNA解析	H30～32	3年
		◎ 甲能 直樹	国立科学博物館・グループ長					
		◎ 瀬川 高弘	山梨大学総合分析実験センター・特任助教					
		◎ 森 宙史	国立遺伝学研究所・助教					
	30-29	◎ 三田村 啓里	京都大学大学院情報学研究科・准教授	2	高橋 晃周 渡辺 佑基	双方向通信・GPSロガーを用いたアデリーペンギンの群れの行動解析	H30～32	3年
		◎ 荒井 修亮	京都大学フィールド科学教育研究センター・教授					
		◎ 野田 琢嗣	統計数理研究所・日本学術振興会特別研究員					
☆ 高木 淳一		京都大学大学院情報学研究科						
30-30	◎ 和田 直也	富山大学研究推進機構極東地域研究センター・教授	0	内田 雅己 伊村 智	周北極要素植物の環境適応と分化の解明：北極圏と中緯度高山の集団比較	H30～32	3年	

分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
極地工学	28-45	◎ 伊豆原 月絵	日本大学理工学部・教授	0	菊池 雅行	組込技術を用いたインタラクティブ展示に関する研究	H28～H30	3年
	28-46	◎ 森本 真司	東北大学大学院理学研究科・教授	2	菊池 雅行	防水型極地回収気球搭載回路の開発	H28～H30	3年
		菅原 敏	宮城教育大学・教授					
		石戸谷 重之	国立研究開発法人産業技術総合研究所・主任研究員					
	28-48	◎ 香川 博之	公立小松大学生産システム科学部・教授	0	菊池 雅行	雪上車および橇による内陸輸送力強化に関する基礎研究	H28～H30	3年
	28-49	◎ 横山 宏太郎	農業・食品産業技術総合研究機構・フェロー	0	菊池 雅行 石沢 賢二	新内陸基地建設に向けた物資輸送計画の検討	H28～H30	3年
	28-50	◎ 村田 健史	国立研究開発法人情報通信研究機構 ソーシャルイノベーションユニット 総合テストベッド実用開発推進センター 研究統括	2	岡田 雅樹 菊池 雅行	昭和基地～極地研間衛星回線の効率利用に資する南極観測データの高速伝送実験	H28～H30	3年
	29-46	◎ 村越 真	静岡大学教育学部・教授		菊池 雅行	南極観測隊員の極地におけるリスクへの意識とリスク感受性の把握	H29～H30	2年
	30-31	◎ 高田 守昌	長岡技術科学大学・助教	0	本山 秀明	深層掘削機の次世代コンピュータの実用化	H30～32	3年
	30-32	◎ 赤坂 剛史	金沢工業大学工学部・講師	8	菊池 雅行	極地における高空風力発電手法の研究	H30～32	3年
		藤井 裕矩	(株)TMIT研究開発部・所長					
		大久保 博志	神奈川工科大学工学部・教授					
		草谷 大郎	東京都立産業技術高等専門学校ものづくり課・准教授					
丸山 勇祐		前田建設工業(株)技術研究所・主管研究員						
中嶋 智也		大阪府立大学学術研究院機械工学課程・講師						
高橋 泰岳		福井大学学術研究院工学系部門・准教授						
遠藤 大希		(株)TMIT研究開発部・客員研究員						
中台 章	ジオスポーツ(株)・代表取締役							
30-33	◎ 金 高義	福島工業高等専門学校都市システム工学科・助教	0	菊池 雅行	極地建築・土木に関する雪氷防災工学研究	H30	1年	



分野	No.	研究者名	所属・職	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間	
極地工学	30-34	◎ 古崎 睦	旭川工業高等専門学校・教授	8	本山 秀明 川村 賢二 中澤 文男	第Ⅲ期ドーム計画に向けた新規深層掘システムの設計及び実証実験を通じた改良の推進	H30～32	3年
		的場 澄人	北海道大学低温科学研究所・助教					
		森 章一	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員					
		佐藤 陽亮	北海道大学低温科学研究所・技術専門職員					
		高田 守昌	長岡技術科学大学・助教					
		田中 洋一	(株)ジオシステムズ・代表取締役					
		宮原 盛厚	(株)アノウィ・代表取締役					
		小林 明雄	九州オリンピア工業(株)・第2技術課係長					
吉瀬 也寸志	九州オリンピア工業(株)・第3製造課長							